

2月 はと・ほし・つきぐみだより

今年度は例年よりも暖かい日が多く、園庭に出て元気に遊ぶ姿が多くみられます😊
残りあと2か月を切りましたが、引き続き感染症、風邪やインフルエンザに負けず、
予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。

今月のおたよりは、節分、そり遊びの様子をお伝えします♪

節分



つき組さんは、鬼役になって未満児さんのお部屋に行きました👹

はと組

ほし組

つき組

豆まきの歌を歌い終わるとホールの電気が消え、ロフトの上に福の神がいて驚いた様子でしたが、節分の由来を聞きワクワクした様子で豆まきを開始しました😊

今年は、自分の心の中にいる追い出したい鬼を紙に書き、はと・ほし・つき組それぞれの模造紙に向かって豆を投げました。帽子の制作をした子どもは帽子をひっくり返して、その中に豆をたくさん入れていました。どのようにしたら豆をたくさん投げることができるのかを自分たちで考えながら豆まきをしてとても感心しました。「おには～そと!」「ふくは～うち!」と声に出しながらお友達や先生と豆を投げ合う姿がとってもかわいらしかったです♥ 10の姿(思考力の芽生え・協同性)



そり遊び

1月に雪が降った際に第2園庭で、そり遊びをしました。斜面で滑ったことが印象に残っていたようで雪の降っていない日にも滑りやすそうなところを見つけて、そり遊びを楽しんでいます♥

始めは、「こわーい」と言っていた子も、楽しそうに何度も滑るお友達を見て挑戦する姿が見られました。「こうやってすべるといいよ」や、「ここをもつといいよ」とアドバイスし合いながら滑っていました✧草が生えているところより土のところの方が滑りやすいことにも気づき、1回ずつ滑ったら交代するというルールも自分達で決めて遊んでいます😊

10の姿(協同性・思考力の芽生え・言葉による伝え合い)

